

整理番号 2020M-211
補助事業名 2020年度新型コロナウイルス感染症の拡大防止策に対する支援補助事業
補助事業者名 社会福祉法人 東京聖新会

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

高齢者介護施設に既に設置されている従来の「見守り」システムに新たに「体温検知」「血中酸素飽和度」を測定するセンサーを加えることで、高齢者の体調不良を遠隔から観察確認し、感染が疑われる場合であっても、安全に高齢者の体調管理が行えるシステムを構築する。同時に、介護者の安全確保と負担軽減も目指し、高齢者施設に「における新型コロナウイルス感染症の感染予防策として、命を支える支援・援護を行う。

(2) 実施内容

<http://www.tokyo-seishinkai.or.jp>

① パルフィット・非接触体温計・AI温度検知モニター

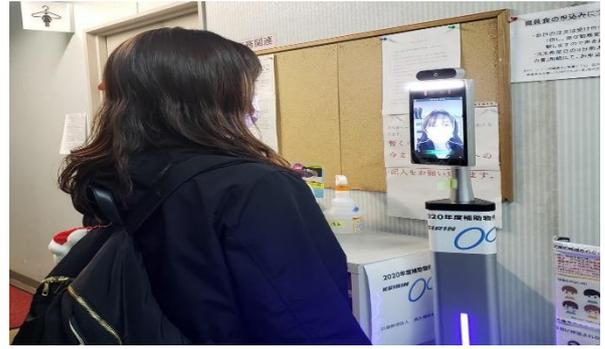


新型コロナウイルス感染症予防対策

パルフィットで、毎日血中酸素飽和度を測定し、施設利用者様の体調管理に努めています

新型コロナウイルス感染症予防対策

パルフィットで、毎日血中酸素飽和度を測定（1日2回）



新型コロナウイルス感染症予防対策
非接触体温計で施設利用者様の検温
を1日2回測定及び必要時測定

新型コロナウイルス感染症予防対策
AI温度検知モニターで職員が出勤時
体温を測定

②委員会

<http://www.tokyo-seishinkai.or.jp>



2020年9月10日
参加者 医師・施設長・介護部長

2020年10月14日
参加者 介護統括部長・看護師・生活
相談員・支援相談員

③セミナー



2021 年 3 月 4 日

新型コロナウイルス感染症についての
知識と対策予防のポイント

2 予想される事業実施効果

AI温度検知モニターを入口に設置、非接触体温計で体温37.5℃以上を一次スクリーニングする。非接触体温計は施設利用者のみならず、訪問事業時にも持参し、新型コロナウイルス感染回避に用いる。

パルフィットでは、血中酸素飽和度93%以下を要観察者高リスクグループに、体調管理をリモートで行い体調不良者の対応につなげ、リスク対策によって、入居者・家族。そして、施設職員をしっかりと守る。

3 補助事業に係る成果物

(1) 補助事業により作成したもの

<http://www.tokyo-seishinkai.or.jp>

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 社会福祉法人東京聖新会 (トウキョウセイシンカイ)

住所： 〒188-0013

東京都西東京市向台町二丁目16番22号

代表者： 理事長 新井 浅浩 (アライ アサヒロ)

担当部署： 特別養護老人ホームフローラ田無・介護老人保健施設ハートフル田無

担当者名： 施設長 尾林 和子 (オバヤシ カズコ)

電話番号： 042-468-2311

F A X： 042-468-5288

E-mail： seisn@proof.ocn.ne.jp

U R L： <http://www.tokyo-seishinkai.or.jp>